

所内検討会①(テーマ設定の理由、研究仮説、研究計画)

第43期長期教育研究員が10月1日に入所して、早1ヶ月が過ぎました。研究を進める中で、当教育研究所では、その研究の方向性や内容が課題を解決するために妥当であるかを検討する所内検討会を5回開催します。

去る10月28日(水)に、第1回所内検討会を実施し、テーマやテーマ設定の理由、研究仮説との整合性、検証可能か、オリジナリティ等を幼稚園要領解説と各教科の学習指導要領を横に携えて、教育研究員5名と特別研修員1名と所員で検討しました。

この1ヶ月で、それぞれの課題に対峙する中で、テーマを設定し、研究に取り組んでいきたいという、意気込みを感じさせる検討会になりました

【所内検討会の概要】

- 1 開会のことば (司会)
- 2 日程の確認 (司会)
発表の流れ 一人あたり30分 ①発表(10分) → ②検討(20分)
- 3 各研究員の「研究テーマ・テーマ設定の理由・研究計画」についての発表

	時刻	発表者	研究領域及び研究テーマ
1	8:20 ～ 8:50	比嘉頼子 長嶺小学校	〈小学校 道徳〉 児童が主体的に取り組み、自らの考えを深める道徳授業作り ～教材の開発、活用と意見交流の場の設定を通して～
2	8:50 ～ 9:20	久高友弥 与那原東小学校	〈小学校 国語〉 伝え合う活動を通し、表現力を育てる指導の工夫 ～新聞を活用した日常的な取組みを通して～
3	9:20 ～ 9:50	富名腰由紀 東風平小学校	〈小学校 算数〉 数学的な思考力・表現力をはぐくむ指導の工夫 ～算数的活動を取り入れた協働的な学習活動を通して～
休憩 (9:50～10:00)			
4	10:00 ～ 10:30	上原亜矢 北丘幼稚園	〈幼稚園教育〉 幼児が自ら友達とかかわりながら協同して 遊ぶようになるための環境構成と援助の工夫 ～思いを伝え合うごっこ遊びを通して～
5	10:30 ～ 11:00	波照間生子 大里中学校	〈中学校 理科〉 科学的な思考力・表現力を高める指導方法の工夫 ～「ものづくり」を活かした課題解決学習を通して～
6	11:00 ～ 11:30	伊波ますみ 豊見城中学校	〈適応指導教室〉 不登校児童生徒へのよりよい支援の在り方 ～学校、保護者、支援機関との連携を通して～

- 4 指導助言

幼児教育担当指導主事	大城美恵子	11:30～11:35
指導主事	佐久本広志	11:35～11:40
主任指導主事	羽根田幸江	11:40～11:45
- 5 所長のお話し 所長 上原雅志 11:45～11:55
- 6 閉会のことば (司会)



写真1 所内検討会の様子①



写真2 所内検討会の様子②

第1回所内検討会を終えての感想 (研修日誌から)

- 自分自身がぼやけていたり、迷っていたりする所において指摘を受けたので、そこを深めていく必要性を感じました。自分自身の疑問を解決していけるように、また、1つ1つ丁寧に研究していきたいと思います。(上原亜矢)
- たくさんご指摘いただき、大変ありがたかったです。もう一度、「研究の進め方」等を読み直し、手直しをしていきたいと考えています。(比嘉頼子)
- 所内検討会は課題を洗い出していくためのものなのでみんなの意見を聞いて参考になりました。もっと誰もがわかりやすい報告書にするために、検討し改善したいと思います。(久高友弥)
- 子ども達にどんな力を身に付けさせたいのかを考えることが大切だという、指導主事の指導助言を踏まえ、修正を行って、理論研修に臨みたいと思います。(富名腰由紀)
- テーマにせまるサブテーマの有用性をしかり固めないといけないう思いました。今日、みんなに説明することで、自分でも違和感を感じていたことを指摘され、検討しなければいけないことが見えてきました。(波照間生子)